

新しい公共交通システムって？

京都市は、日本を代表する国際文化観光都市としての特性を活かし、以下のまちづくりを目指します。

京都市がめざす姿

歩いて楽しいまち

環境にやさしいまち

魅力的で
活力のあるまち

訪れる人が快適に
移動できるまち

京都市の目指すまちづくりを実現するため、「歩くまち・京都」を交通政策の基本理念とし、以下の交通まちづくりを推進しています。

「歩くまち・京都」交通まちづくりプラン



歩く&自転車に乗る



車から乗り換える



車の利用を控える



車を分散する



観光地の車を減らす

しかし!!

今の京都市の交通状況は…。

- 都心地域では、**慢性的な交通渋滞**が発生しています。
- 鉄道ターミナルの位置が離れていて、**乗換えが不便**です。
- 多くの**観光客**が訪れますが、**交通問題に対する不満**の声が寄せられています。



なぜ今新しい公共交通システムを検討するの？

地球環境の保護や快適な市民生活のため、自動車に依存しすぎない公共交通優先の交通体系を目指しています。そのため、鉄道・地下鉄とバスの中間の機能を有する中量輸送型の新しい公共交通システム導入についての検討が必要です。